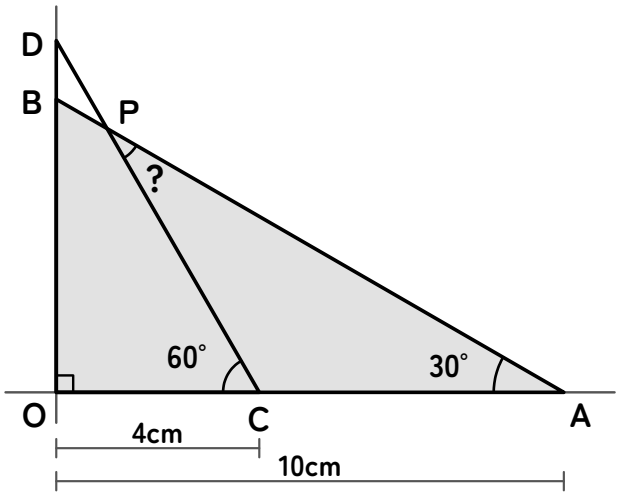
大小2枚の三角定規が交わる。角と長さは？

角が 30°・60°・90° の三角定規が大小2枚あります。直角の頂点をどちらも点O に置き、直角をはさむ辺を横の直線と たての直線にそろえて、図のように置きました。小さい定規の頂点は C (横の直線の上・OC＝4cm) と D (たての直線の上) で、C のところの角が 60° です。大きい定規の頂点は A (横の直線の上・OA＝10cm) と B (たての直線の上) で、A のところの角が 30° です。辺CD と辺AB は点P で交わっています。



(1) 角APC は何度ですか。

式・考え方

答え

(2) CP の長さは何cm ですか。

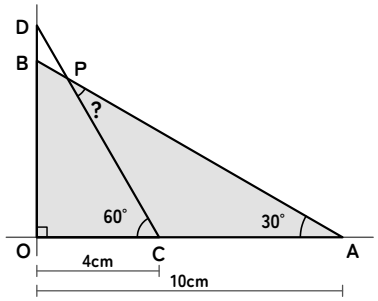
式・考え方

答え

月　日　名前

答えと解き方　大小2枚の三角定規が交わる。角と長さは？

答え



1. 30°
2. 6cm

解き方の要点

1. 三角定規の角 60°(C のところ) と 30°(A のところ) を図に書き込む。
2. 三角形PCA に注目。C のところの外がわの角は 60°。
3. 三角形の外角は、となり合わない2つの内角の和。60°＝角APC＋30°なので、角APC＝30°。
4. 三角形PCA は 角PAC と 角APC がどちらも 30°の二等辺三角形。だから CP＝CA＝10－4＝6cm。